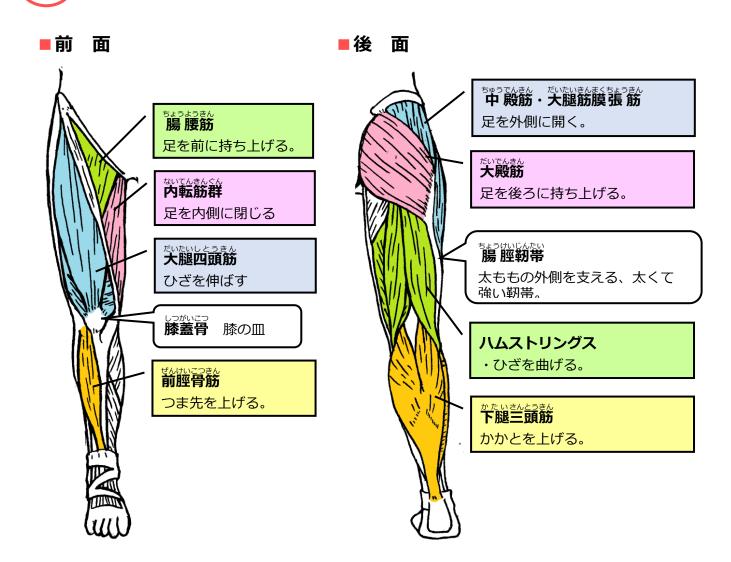
# 足腰の節カアツブ

**土浦市高齢福祉課地域支援係 ☎029 (826) 1111 (内線 2500)** 

(令和5年4月現在)

# 1 足腰の主な筋肉と役割

※代表的なものを、ご紹介します。



# 2 筋カトレーニングを行う時のポイント

- ゆったりとした気持ちで行う。
- ② 運動中は、息を止めない。(息を止めると、血圧の急上昇が生じやすくなります。)
- ③「ややきつい」と感じるくらいの強さ、回数で行う ※本資料に掲載されている運動には、目安の実施回数が記載されています。 こちらを参考に、無理なくできる範囲で、実施回数を調整して、行ってください。
- 4 動かしている筋肉を意識する
- **⑤ 筋や関節に違和感があるときには無理をしない**

# 3 足腰の筋カトレーニング

### 股関節まわりの筋カトレーニング

#### ■足の横上げ運動(中殿筋)

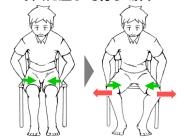


 イスの背もたれなどに つかまり、足を閉じる。

 1 片足を真横に持ち上げ、 ゆっくりと下ろす。

【左右10回ずつ】

#### イスに座って行う場合



両手をひざの外側に置き、足を 閉じる。

両手と両ひざで押し合いながら、両ひざをゆっくりと外にひらく

【5秒×5回】

#### 寝た姿勢で行う場合



横向きに寝た姿勢になる。 この時、下側の足は軽くひざを 曲げておき、上側の足は、まっ すぐにのばしておく。

上側の足を、ゆっくりと上に 持ち上げ、ゆっくりと下ろす。

【左右10回ずつ】

#### ■足の後ろ上げ運動(大殿筋)



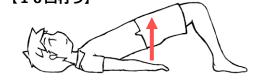
- イスの背もたれなどに つかまり、足を閉じる。
- 2) 片足を真後ろに持ち上げ、 ゆっくりと下ろす。

【左右 10 回ずつ】

#### 寝た姿勢で行う場合

あお向けに寝た姿勢になる。 両手を体の横に置き、両ひざを立てる。 ゆっくりとお尻を持ち上げて、ゆっくり と下ろす。

【10回行う】



## 太ももの筋カトレーニング

#### ■ひざのばし運動(大腿四頭筋)

- 1) 片足をまっすぐに伸ばし、 つま先を天井に向ける。
- ももの前面に力を入れて、
  5秒数える。

【左右 10 回ずつ】



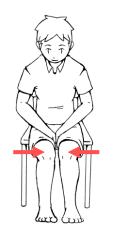
#### ■ひざを伸ばす/曲げる筋肉の筋力アップ (大腿四頭筋、ハムストリングス)



- 面ひざを直角に曲げて、 ひざ下で両足を組む。
- 2) 右足と左足で前後に5秒間 押し合う

【足を組みかえながら 10 回】

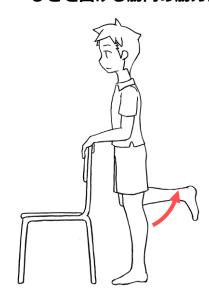
#### ■内ももの筋力アップ(内転筋)



- 1) 両手をあわせて、内ももの間にはさむ。
- はさんだ両手を押しつぶすように、内ももに力を入れる。

【5秒×5回】

#### ■ひざを曲げる筋肉の筋力アップ(ハムストリングス)



- 1) イスの背もたれ等につかまり、足を閉じる。
- 2) ひざから下を、蹴り上げるように後ろに 90°ほど曲げ、ゆっくりと下ろす。

【左右 10 回ずつ】

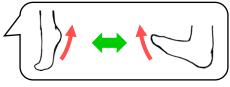
# 足首まわりの筋カトレーニング

#### ■つま先上げ・かかと上げ運動(前脛骨筋、下腿三頭筋)



- イスの背もたれ等につかまり、 足を肩幅に開く。
- 2)両足のかかとを持ち上げて、 ゆっくり下ろす動きと、つま先 を持ち上げて、ゆっくり下ろす 動きを、交互にくり返す。

【交互に10回ずつ】

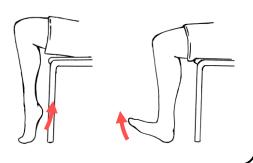


#### イスに座って行う場合

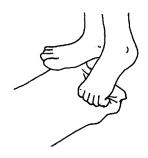
イスにすわり、両足をそろえる。

かかとを持ち上げて、ゆっくり下ろす動きと、つま先を持ち上げて、ゆっくり下ろす動きを、交互に繰り返す。

#### 【交互に 10 回ずつ】



## 足指の筋カトレーニング



- 1) はだしもしくは靴下になる。
- 2) 床面に引いたティッシュ(またはタオル)の上に右足を置き、 足指でつかんで、はなす動きを、20回行う。

#### 【左側も同様】

## スクワット(大殿筋、大腿四頭筋、下腿三頭筋)



- 1) イスの背もたれ等につかまり、足を肩幅に開く。
- つま先とひざが同じ向きになるように意識しながら、 ゆっくりとひざを曲げて、ゆっくりと戻る。

#### 【6回×1日3セット】

- ・ひざは 90 度よりも深く曲げない
- ・ひざがつま先よりも前に出ないようにする

#### 足腰の筋力に不安がある場合



テーブルなどに手をついて、ゆっくりと 立ち座りを行う。

※つま先は真正面か、やや外向き。 つま先とひざは、常に同じ方向を 向くようにする。

【6回×1日3セット】